

中高年齢障害者の雇用継続支援及びキャリア形成支援 に関する文献検討

- 武澤 友広（障害者職業総合センター 上席研究員）
春名 由一郎・野口 洋平・堀 宏隆・宮澤 史穂
（障害者職業総合センター）

中高年齢障害者の支援に関する未解決課題を特定

ポイント

雇用継続支援については

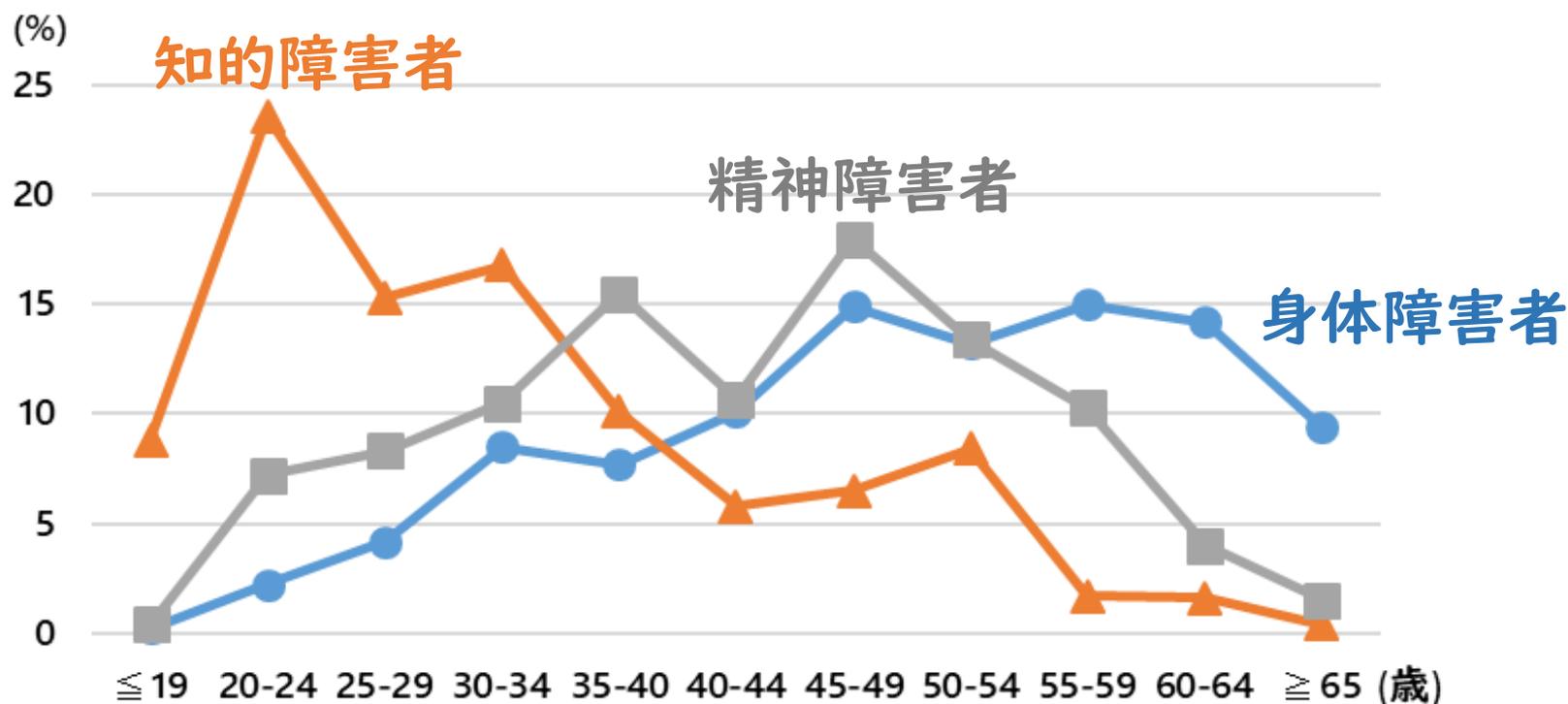
- 心身機能の低下に対応した職務や働き方の調整
- ライフステージや職場等での役割の変化への適応
- 「間違いへの寛容」といった職場風土の醸成

といった幅広い支援が求められている。

キャリア形成支援については **文献が見当たらず、
焦点が当てられていない現状が明らかになった。**

中高年齢障害者も活躍できる環境整備が急務

働く障害者の高齢化の状況



『平成30年度障害者雇用実態調査結果』より

<https://www.mhlw.go.jp/content/11601000/000521376.pdf>

目的と研究設問

目的

我が国における中高年齢障害者の雇用継続支援及び
キャリア形成支援に関する未解決課題の特定

研究設問

雇用継続支援及びキャリア形成支援について

- どのような取組がなされているのか。
- どのような課題が指摘されているのか。

方法

文献の検索方法

- 文献データベース： CiNii Research と J-Stage
- 検索式：
(中高年 OR 中年 OR 高齢 OR 高年齢 OR 加齢)
AND (障害者 OR 障碍者 OR 障がい者) AND
(雇用継続 OR 就労継続 OR 職場定着 OR キャリア)
- 検索期間： 2018年1月～2022年12月
- 検索日： 2023年7月7日

文献の選定方法

筆頭著者が重複文献を除外した後、タイトルや要旨、本文から以下の選定基準により、適格なものを選定

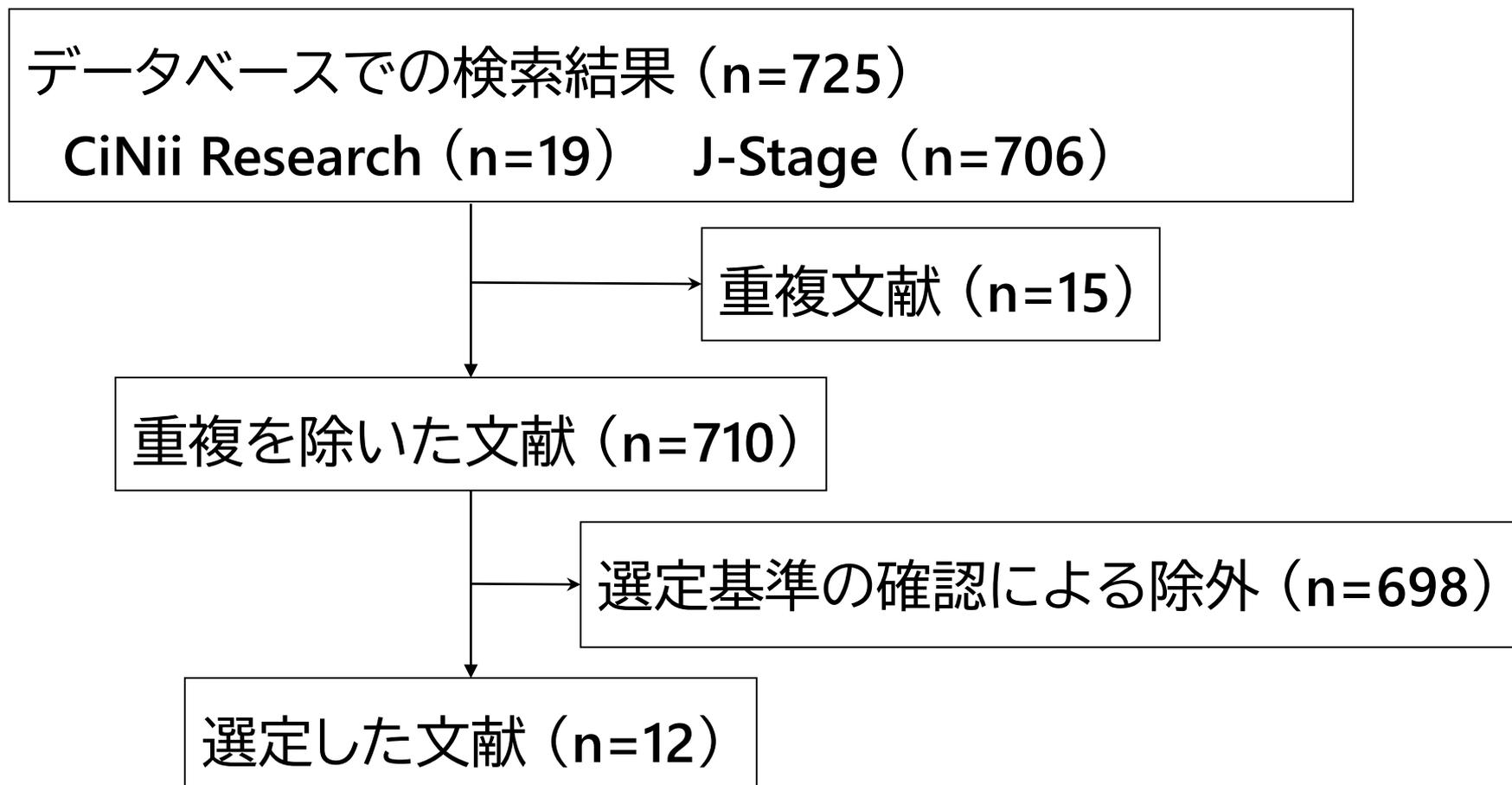
- 和文であること
- 中高年齢障害者の雇用（就労）継続支援又はキャリア形成支援に関する具体的な取組又は課題への言及を含んでいること

選定した文献から抽出した情報

- 著者名、文献タイトル、発行年
- 対象となっている障害種類
- 目的
- 調査方法
- 中高年齢障害者の雇用継続支援又はキャリア形成支援に関する取組、課題

結果

文献の選定過程



雇用継続支援に関する取組

- 体力低下に配慮した業務内容の設定
- 短時間勤務
- 疾患・健康管理への配慮
- アセスメントに基づくマッチング
- 間違いに寛容 例)「注文をまちがえる料理店」
- ソーシャルキャピタル(信頼・互酬性の関係)の形成
- 尊厳に配慮した支援
- 福祉的就労

雇用継続支援に関する課題

- 加齢による機能低下と二次障害
- ライフステージに応じた心理・社会的問題 例) 障老介護
- 中途障害者の障害受容の難しさ
- 役割変化への適応の難しさ 例) 社会的な地位の変化
- 間違いへの寛容の非日常性
- 障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行
調整の難しさ 例) サービス移行後の就労支援サービスの不足